

# 会 告

[ゴシック体は本会主催]

開催日	催物ご案内( ):開催地	参加費 (テキスト代)	申込締切 期日等	掲載号
6月13~14日(火~水)	第12回 JACI/GSC シンポジウム「シン・化学」-新たな価値を実現する化学-(WEB・東京)	-	-	第81巻5号
14日(水)	第49回有機金属化学セミナー 講習会:ものづくりに使える触媒反応(WEB)	-	-	第81巻5号
15日(木), 全4回	第63回塗料入門講座(東京)	-	-	第81巻5号
16日(金)	2023年度「ぶんせき講習会」(基礎編その2)(大阪)	-	6月10日 20名	第81巻5号
17~18日(土~日)	第20回ホスト-ゲスト・超分子化学シンポジウム(東京)	-	-	第81巻2号
19~20日(月~火)	第29回化学安全講習会(WEB/大阪)	-	6月2日	第81巻5号
21日(水)	有機合成化学協会「AIと有機合成化学」研究部会 第11回勉強会(東京・WEB)	-	-	本号
23~24日(金~土)	セミナー「化学千一夜」 「あすの化学への夢を語ろう」(徳島)	-	6月9日 40名	本号
24日(土)	2023年度第1回(第33回)プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー(徳島)	無料	-	本号
26日(月)	近畿化学協会有機金属部会 2023年度第2回(東京)例会(横浜)	無料	6月9日	第81巻5号
29日(木)	セミナー「化学産業を改革する最新DX(AI・IoT)技術」(大阪)	-	6月20日	本号
29~30日(木~金)	第56回天然物化学談話会(つくば)	-	-	第81巻4号
7月1日(土)	第60回化学関連支部合同九州大会(北九州)	-	-	第81巻3号
3~5日(月~水)	第55回有機金属若手の会 夏の学校(唐津)	-	-	第81巻5号
6日(木), 全6回	第28講研究開発リーダー実務講座 2023(大阪)	-	-	本号
14日(金)	2023年度「ぶんせき講習会」(実践編) 第68回機器による分析化学講習会(高槻)	-	7月7日 20名	本号
14日(金)	先端技術を支える単位操作シリーズ(和歌山)	-	6月30日 50名	本号
19~20日(水~木)	第122回有機合成シンポジウム(東京)	-	-	第81巻5号
20~21日(木~金)	有機合成化学協会 創立80周年記念式典&記念国際シンポジウム(東京)	-	-	本号
8月3~4日(木~金)	日本プロセス化学会 2023 サマーシンポジウム(東京)	-	-	第81巻5号
8日(火)	第43回有機合成若手セミナー 明日の有機合成を担う人のために(京都)	-	-	本号
10~12日(木~土)	第57回有機反応若手の会(横浜)	-	6月30日	本号
9月7~9日(木~土)	第42回日本糖質学会年会(鳥取)	-	-	第81巻5号
8~10日(金~日)	令和5年度化学系学協会東北大会および日本化学会東北支部80周年記念国際会議(仙台・WEB)	-	-	第81巻4号
12~14日(火~木)	第33回基礎有機化学討論会(第52回構造有機化学討論会・第72回有機反応化学討論会)(岡山)	-	-	第81巻4号
15日(金)	第26回ヨウ素学会シンポジウム(千葉)	-	-	第81巻4号
20~21日(水~木)	第39回シクロデキストリンシンポジウム(名古屋)	-	-	第81巻5号
20~22日(水~金)	第39回有機合成化学セミナー(淡路)	-	-	本号

10月2～3日(月～火)	第14回大津会議 Otsu Conference 2023(大津)	—	—	第81巻5号
28～30日(土～月)	第67回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会(TEAC2023)(千葉)	—	—	第81巻5号
11月7～8日(火～水)	第123回有機合成シンポジウム(東京)	—	—	本号
20～23日(月～木)	The 15th International Kyoto Conference on New Aspects of Organic Chemistry(IKCO-15)(京都)	—	—	第81巻4号

**本誌会告への掲載について** 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会HPにも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月25日(8月号は6月23日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体のHPをご覧ください。

## セミナー“化学千一夜” 「あすの化学への夢を語ろう」

主催 有機合成化学協会関西支部  
共催 日本化学会近畿支部ほか

日 時：6月23日(金)～24日(土)  
会 場：〔講演〕大塚製薬(株)ヴェガホール(徳島市川内町平石夷野 224-18), 〔見学〕大塚製薬(株)板野工場, 100年記念施設(徳島県板野郡板野町松谷), 〔講演・宿泊〕ホテル千秋閣(徳島市幸町3-55)

### プログラム：

第1日(6月23日・金)

講演① 「多剤耐性肺結核治療薬デラマニドのプロセス開発」(大塚製薬)三宅将仁

講演② 「有機合成のデジタル化に基づく分子性ハロゲンの科学—有機合成 DX への挑戦—」(分子研)榎山儀恵

見学会 「板野工場および100年記念施設」

放談会 「有機合成研究45年を振り返って」(阪大)三浦雅博

第2日(6月24日・土)

講演③ 「地方大学で研究して、もうすぐ四半世紀：グリーンものづくりを目指して」(静岡大グリーン科技研)間瀬暢之

講演④ 「ラジカルが拓く新触媒・新反応・新機能」(京大化研)大宮寛久

申込締切日：6月9日(金), 定員40名。

参加費：主催共催団体会員30,000円(ただし学校、官公庁会員20,000円), 学生会員15,000円, 非会員40,000円, 学生非会員20,000円, シニア会員15,000円(参加費には宿泊費, 食費, テキスト費, 消費税などが含まれます)

参加申込方法：HP (<http://www.soc-kansai.org/event/2023/2023senichiya.html>)からお申し込み下さい。

問 合 先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 有機合成化学協会関西支部(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: seminar@soc-kansai.org)

## 2023年度第1回(第33回) プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー

主催 日本プロセス化学会東四国支部  
後援 有機合成化学協会

日 時：6月24日(土)  
会 場：徳島文理大学薬学部24号館201教室(770-8514 徳島市山城町西浜傍示180)

### 講 演：

1. 医薬品原薬製造を志向した連続生産技術開発(塩野義製薬株式会社研究本部製薬研究所)細谷昌弘
2. 光触媒を用いるC-H単結合およびC-C二重結合の新規変換手法(大阪公立大研究推進機構・台湾国立陽明交通大応用化学系)柳日馨

参加費：無料

参加申込方法：参加をご希望の方は、6月19日(月)17:00までにweb([https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSciGHSd71by6obPAgFIaQ9KsmYZqhPPEGBccyoZ\\_QBu-lF5pg/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSciGHSd71by6obPAgFIaQ9KsmYZqhPPEGBccyoZ_QBu-lF5pg/viewform?usp=sf_link))で参加登録下さい。

申込先・問合先：770-8514 徳島市山城町西浜傍示180 徳島文理大学薬学部 加来裕人(TEL 088-602-8452, FAX 088-655-3051, e-mail: kaku@ph.bunri-u.ac.jp)

## セミナー「化学産業を改革する 最新DX(AI・IoT)技術」 ～製造, 開発, 研究, それぞれの工程における DX 取り組み事例～

主催 化学工学会関西支部  
協賛 有機合成化学協会関西支部

日 時：6月29日(木)10:00～18:00  
会 場：大阪科学技術センター7階701号室(大阪市西区靱本町1-8-4)(オンライン併用)

### プログラム：

1. 題目未定(経済産業省)講演者未定
2. プロセス産業におけるAI・IoT活用の現在と今後の方向性(日本アイビーエム)永田悟
3. 触媒分野における理論・データ科学活用例(北大触媒科研)清水研一
4. 旭化成における(R&D)DXの取り組み(旭化成)河野禎一郎

5. ケム・インフォマティクスの実験・計算・理論化学への展開(早大先進理工)清野淳司

6. 化学分野における量子コンピュータによるトランスフォーメーション(QX)への期待と現状(仮題)(阪大量子情報・量子生命研セ)水上渉

名刺交換会(ミキサー)

申込締切: 6月20日(火) 定員(会場30名, オンライン70名)になり次第締切。

参加費: 主催・協賛団体個人正会員15,000円, 主催・協賛団体所属法人会員19,000円, 大学・公設機関7,000円, 学生会員3,000円, 会員外学生5,000円, 会員外30,000円(テキスト代・消費税込)

問合せ・申込先: 550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 化学工学会関西支部(TEL 06-6441-5531, e-mail: apply@kansai-scej.org, HP <https://www.kansai-scej.org/>)

## 第28講 研究開発リーダー実務講座 2023 —企業の将来を担う理想の 研究開発リーダー像とは?—

主催 近畿化学協会  
協賛 有機合成化学協会関西支部ほか

日時: 第1回: 7月6日(木), 第2回: 8月3日(木), 第3回: 9月1日(金), 第4回: 10月13日(金), 第5回: 11月2日(木), 第6回: 12月15日(金)

会場: 大阪科学技術センター(大阪市西区靱本町1-8-4)  
プログラム: (各回終了後、グループディスカッション、ビジネス交流会を開催)

7月6日(木): 第1回【研究開発リーダーのあり方】

1. 「弱者の時代」の歩き方—リーダーに求められる2つのコアコンピテンス—(アルプス薬品/ケルセジェン・ファーマ) 小野光則

8月3日(木): 第2回【新規事業への挑戦】

1. 目撃証言: 富士フィルムの新規事業創出(富士フィルム)曾呂利忠弘  
2. グローバル目線の人脈形成と、新規事業への人財活用(ウェストコーナー/北大名誉)西田まゆみ

9月1日(金): 第3回【知財戦略とオープンイノベーション】

1. 産学連携を成功に導く知財戦略(東工大)進士千尋  
2. 産学連携によるイノベーション創出(仮)(神戸大院科学技術イノベーション)坂井貴行

10月13日(金): 第4回【事業変革と人材育成】

1. やりきる力がすべてを変えた(十全化学)廣田大輔  
2. 月曜日が楽しいな会社にしよう! —逆境からの飛躍を実現する人財を育てる全体最適のマネジメント理論 TOC—(Goldratt Japan)岸良裕司

11月2日(木): 第5回【オープンイノベーションと事業変革】

1. 科学技術イノベーション創出のためのアントレプレナーシップ(神戸大院経営)忽那憲治  
2. リサーチトランスフォーメーション(RX)の羅針盤(JST)永野智己

12月15日(金): 第6回【新事業創出】

1. イノベーションプロセスの概要—40年間の企業生活で学んだ事—(三井化学/元日東電工)表利彦

参加費: 主催団体所属会員66,000円, 協賛団体所属会員88,000円, 会員外110,000円(1名参加分, 6回通し受講のみ, 消費税込)

申込・問合せ: 550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 近畿化学協会「研究開発リーダー実務講座」係(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: seminar@kinka.or.jp, HP <https://kinka.or.jp/event/2023/28leader.html>)

## 2023年度「ぶんせき講習会」(実践編) 第68回 機器による分析化学講習会 ～蛍光X線分析法による液体試料の 微量金属元素分析～

主催 日本分析化学会近畿支部ほか  
協賛 有機合成化学協会関西支部ほか

日時: 7月14日(金)10:00~17:00

会場: (株)リガク・大阪工場(高槻市赤大路町14-8, TEL 072-693-3800, URL <https://japan.rigaku.com/ja/about/map-takatsuki>)

講習プログラム:

1. 講義「蛍光X線微量分析の基礎と応用」(阪公立大)辻幸一  
2. 講義「水の品質保証における微量元素分析」(サントリーホールディングス)鳥羽真由子  
3. 講義「蛍光X線分析法による液体分析」(リガク)本間寿  
4. 実習「蛍光X線分析法による液体分析」リガク

参加費: 主催・協賛団体所属会員11,000円, 会員外一般21,000円, 学生6,000円

参加申込締切 7月7日(金), 定員(20名)。

申込方法: 詳細はHP(<http://www.bunkin.org/>)をご参照下さい。

申込先: 550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 日本分析化学会近畿支部(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: mail@bunkin.org, HP <http://www.bunkin.org/>)

問合せ先: 堀田弘樹(神戸大学) e-mail: hotta@opal.kobe-u.ac.jp

## 先端技術を支える単位操作シリーズ バイオマス資源からの有用化学物質変換と 高機能化材料創出

主催 化学工学会関西支部  
協賛 有機合成化学協会関西支部

日時: 7月14日(金)13:00~17:00

会場: 花王(株)和歌山工場(和歌山市湊1334)(オンライン併用)

プログラム:

1. 包括的視点から考えるバイオマスと資源循環(福岡大工)八尾滋  
2. セルロースナノファイバーの界面制御による新規複合材料の開発(花王)吉田穰  
3. カルボン酸水素化用固体触媒の開発(阪公大院工)田村正純  
4. 東レのバイオベースナイロン繊維の開発について(東レ)河

野健明

※以下は現地参加の方のみとなります。

5. 花王エコラボミュージアムの見学

6. 懇親会 於：ホテルアバローム紀の国(和歌山市湊通丁北2-1-2)

参加費：【 】内はオンライン参加の価格。主催・協賛団体個人正会員：13,000円【8,000円】，主催・協賛団体所属法人会員：16,000円【11,000円】，大学・公設機関：5,000円【1,000円】，学生会員：3,000円【1,000円】，会員外学生：4,000円【1,000円】，会員外：26,000円【21,000円】(いずれもテキスト代・消費税込)

申込締切：6月30日(金)，定員50名。

問合せ・申込先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 化学工学会関西支部(TEL 06-6441-5531, e-mail: apply@kansai-scej.org, HP <https://www.kansai-scej.org/>)

### 第43回有機合成若手セミナー 明日の有機合成を担う人のために

主催 有機合成化学協会関西支部

共催 日本薬学会関西支部

協賛 京都工芸繊維大学

日時：8月8日(火)9:55~17:30

会場：京都工芸繊維大学60周年記念館(京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地)

プログラム：

- 招待講演「新反応開発：結合活性化から求核触媒の新展開まで」(阪大院工) 鷹巣守
- 若手講演「多環天然・非天然分子に着想を得た新反応と機能性分子の開発」(京大院薬) 瀧川紘
- ポスターセッション
- 若手講演「生物活性発見を見据えた含窒素分子の反応開発」(関学大理) 村上慧
- 招待講演「量子化学計算に基づくインシリコ創薬」(阪大院薬) 福澤薫
- 招待講演「フロー合成の医薬品開発研究への応用と連続生産に向けて」(浜理薬品工業株式会社) 川本哲治
- 招待講演「典型元素不飽和結合を軸とする新反応，機能性分子の開発」(岐阜大工) 村井利昭

定員：講演会180名，ポスター発表70件

参加費：企業，大学・官公庁職員4,000円，学生3,000円(要旨集代を含む)

ミキサー：(参加費)企業，大学・官公庁職員2,000円，学生1,000円

参加申込方法：本セミナーのHPからご登録下さい。

参加申込締切日：7月14日(金)

ポスター発表募集：ポスター発表希望の方はHPの発表申込方法に従ってお申し込み下さい。

発表申込締切日：6月30日(金)必着(先着70件)

問合せ・申込先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル6F 有機合成化学協会関西支部(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: seminar@soc-kansai.org, HP <http://www.soc-kansai.org/event/2023/2023wakate.html>)

### 第57回有機反応若手の会

主催 有機反応若手の会

共催 基礎有機化学会

協賛 有機合成化学協会

後援 日本化学会

日時：8月10日(木)~12日(土)

会場：上郷・森の家(247-0013 横浜市栄区上郷町1499-1)

発表形式：若手口頭発表およびポスター発表

特別講演：荒井孝義(千葉大学)，岩本武明(東北大学)，大和田智彦(東京大学)，鷹谷絢(東京工業大学)，滝田良(静岡県立大学)，中村修一(名古屋工業大学)

参加費：学生29,000円，学生以外35,000円

参加・発表申込方法：HP(<https://www.cc.gakushuin.ac.jp/~20180132/wakate57/>)に記載の方法でお申し込み下さい。

参加申込締切：6月30日(金)(先着順。宿泊定員を超えた後は宿泊なしでの参加に限り受付)

問合せ先：171-8588 東京都豊島区目白1-5-1 学習院大学理学部化学科 狩野直和(TEL 03-5904-9393, e-mail: wakate57@gmail.com)

\* \* \*

### Chemist Award BCA & Lectureship Award MBLA 2023 の募集

対象分野：有機合成化学及びその関連分野

応募資格：①国内の大学またはこれに準ずる研究機関において研究活動に従事し，2023年4月1日の時点で満40歳未満の研究者。なお，ライフイベント(出産・育児・介護)により研究を中断(休職)した場合，その期間に相当する月数を年齢制限の上限から延長する。②国籍は問わないが，日本国内の大学または研究機関で実施された研究を対象とする。③他者の推薦のある者。④各賞(BCA・学会賞・奨励賞・進歩賞)の受賞経歴は問わない。

表彰：

「Chemist Award BCA」①記念品(盾)の授与，②財団ホームページ，関連専門誌等での発表。

「Lectureship Award MBLA」①万有シンポジウム(札幌，仙台，福岡のいずれか)での研究内容の発表及び表彰式。②海外の著名大学及び研究機関における講演(旅費支給)。③財団ホームページ，関連専門誌等での発表。

選考方法：選考委員会による選考を行う。「Chemist Award BCA」(数名)：2023年10月頃決定予定。「Lectureship Award MBLA」(1名)：2024年2月頃決定予定。

応募方法：ホームページからご応募ください。

応募締切：2023年8月20日(日)

応募・問合せ先：102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア 公益財団法人MSD生命科学財団「BCA/MBLA」事務局(E-mail: chem@msd-life-science-foundation.or.jp URL: [https://www.msd-life-science-foundation.or.jp/symp/bca/bca\\_entry.html](https://www.msd-life-science-foundation.or.jp/symp/bca/bca_entry.html))

---

\* \* \*

## 住木・梅澤記念賞 2023 年度募集

**対象研究業績：**抗生物質を始めとする生物活性物質に関連した優れた研究業績であって、将来の発展を期待しうるもの。ただし、本会の刊行誌である The Journal of Antibiotics 又は The Japanese Journal of Antibiotics に少なくとも 1 報は発表されていること。また、他の学会賞等、本賞と同等の賞の受賞対象となっていないこと。

**応募資格：**教育研究機関、医療機関、企業その他の研究施設等に所属し、現に研究に従事している研究者又は研究グループ。

**応募方法：**推薦者又は所属長の推薦状(必須)を添え、下記の申請書類を 4 月 1 日～6 月 30 日までに提出する。

・申請書、推薦状、候補者の履歴書、研究発表の一覧表  
・研究オリジナル論文、今後の研究の展望

**選考方法：**選考委員会で受賞対象 2 件以内(該当者がいない場合もある)を決定する。

**授賞発表：**原則として 11 月に授賞式・講演会を開催し、賞状、賞牌及び副賞として研究助成金 100 万円を贈呈するとともに、受賞者は受賞研究内容の発表講演を行う。また、受賞者は、受賞対象研究業績に関する総説を本会刊行誌に投稿する。

**その他：**副賞(100 万円)に関する経理は所属機関による機関経理とする。また、受賞者が国外に居住する場合、受賞講演に要する旅費のうち、国外の居住地と国内との間の旅費は支給しない。

**申請書の請求および提出先：**141-0021 東京都品川区上大 2-20-8 公益財団法人日本感染症医薬品協会(TEL 03-3491-0181, e-mail: gakkyo@antibiotics.or.jp, HP <https://www.antibiotics.or.jp/news/award-sumiki/overview/>)